

# 決算特別委員会 審査概要

平成24年度の一般会計及び特別会計(5会計)の決算が9月2日に市長から提案され、議会は8人の委員で構成する決算特別委員会(委員長・小川克美)に付託しました。委員会は、9月25・26・27日の3日間審査を行い、「平成24年度狛江市一般会計決算の認定について」は不認定、「平成24年度狛江市国民健康保険特別会計決算の認定について」など5件の特別会計についてはいずれも認定しました。

一般会計決算の主な質疑は以下のとおりです。

- 決算特別委員会委員(8人)**
- 委員長 小川 克美
  - 副委員長 田中 智子
  - 委員 浅野 和男
  - 委員 正木 きよし
  - 委員 市原 広子
  - 委員 岡村 しん
  - 委員 石川 和広
  - 委員 亀井 和美

## 一般会計の審査から

### 【総括質疑】

- ・1年間で16件の災害に関する協定及び覚書が合意されたが、スピード感の変化について。
- ・臨時財政対策債に対する考え方及び抑制について、またそれを踏襲するのか。
- ・公共施設再編方針における個別計画、改めて見直したポイントについて。
- ・水道道路の歩道の拡幅について、都庁との調整について。
- ・人事評価制度の導入の経緯と計画について。
- ・震災対策に12億円の予算をつ

- ・ぎ込んだが、ハード面・ソフト面について進めてきた事業と評価について。
- ・待機児童ゼロに向けての昨年度での進捗状況、現時点で47名の待機児がいる中で今後の課題、考え方について。
- ・市長の政治姿勢において「四年でやり直す」の公約に沿って誠心誠意努力していくかという点について。
- ・生活保護受給世帯の生活実態についての市の捉え方。
- ・新市長就任以降組んだ補正予算の合計総額、当初予算に計上されていないながら執行されなかったものについて。
- ・平成24年度の地方債残高は、前年度と比較して減額できたか。
- ・平成24年度の経常収支比率の結果、その要因分析、また改善への取り組みについて。
- ・前期基本計画と後期基本計画の大きな違い、その特徴は。
- ・公共施設の用地売却と用地取得の今後の考え方と方針。
- ・監査委員としての不納欠損の認識、その原因、それについての調査。



- ・時間外勤務手当について平成24年度は大きく改善したが、その理由について。
- ・中学校給食について仕様書のあり方、中学校給食の中止について。

- ・伴う一連の事例の対処、時期は。
- ・工事契約、物品納入について市内業者優先という考え方について。
- ・給食センターの計画変更のプロセスについて。
- ・自治基本条例策定や情報公開条例の強化等の必要性について。
- ・放射能汚染問題の市の対応、空間線量、走行サーベイでの計測、結果に対する評価、対応、安全性について。
- ・私立幼稚園に対する子育て支援策、今後の予算措置について。
- ・第5次行政改革推進計画の情報公開、市民参加、市民協働に対する見解について。

- ・公民館の果たしている意義、またその位置づけについて
- ・保育園と小学校給食の委託がどう市民サービスの向上につながるのか。
- ・公立保育園と私立保育園保育士の経験年数と年齢構成は。
- ・平成24年度までの市債残高の推移について。

### 【歳入】

- ・保育料を払っていない保護者の経年変化、人数、滞納金額、徴収できなかった理由、対策について。
- ・自転車保管返還手数料が減ったのは、違法自転車が減ったからだと思われるが、どのようにして効果をあげたのか。
- ・道路占用料についてのこれまでの実績、今後3年間の増収見込み。
- ・弁償金の調定額がふえた理由について。

### 【歳出】

#### (総務費)

- ・広報こまえを見やすくするためにどのような工夫を凝らしてきたか。
- ・音楽の街推進関係費の事業内容と事業費の明細について。
- ・防災センターの建設、免震構造に変えた経緯とその周知について。
- ・安心で安全なまちづくり推進審議会、地域協議会の検討状況、今後の役割について。

#### (選挙費)

- ・期日前投票の投票所拡張、各種選挙の執行経費、開票のあり方について。

#### (民生費)

- ・民間施設ユニバーサルデザイン推進事業の申請がゼロだが、

- ・他の自治体の状況、今後の取り組みについて。
- ・チャイルドライン事業の補助金について、カードの配付利用状況。
- ・住宅改修助成制度の実績状況とその経済効果について。
- ・病児病後時保育について、登録者の住まいの分布、利用料、送迎費用について。
- ・児童館の中学校卒業から18歳世代への施策について。
- ・新たに始まった大腸がんクーポン検診の通知、受診者数、率について。
- ・空間放射線量測定等業務委託の内容、調査結果、今後の実施について。
- ・電気自動車の活用、充電スポット、市民の利用について。

#### (商工費)

- ・就業活動支援セミナー実施状況、今後の方向性、ハローワークの設置について。
- ・こまえ元気わくわく事業または飲食店の現状について。
- ・道路照明費の需用費、電気料が多かった要因、LEDのリース方式の検討について。
- ・表玄関にふさわしい三角地利用について。
- ・消防団員の救急資格、未受講者に対する対応、市職員の資格取得の状況、今後の展望について。
- ・学校教育評価委員会の出席率、委員構成、学校運営連絡協議会の委員選任方法について。
- ・デジタルコンテンツ作成活用支援委託の事業内容、支援のあり方、事業の成果、来年度の予定について。
- ・体育施設指定管理事業において事業結果の報告に対する課題の対応、第三者評価について。

## 平成24年度 会計別決算状況

(単位：千円)

区分	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額
一般会計	25,594,066	24,773,142	820,924
国民健康保険特別会計	7,729,460	7,962,015	△ 232,555
後期高齢者医療特別会計	1,587,466	1,576,619	10,847
介護保険特別会計	4,785,107	4,656,986	128,121
公共下水道特別会計	1,837,354	1,709,794	127,560
駐車場事業特別会計	62,562	62,562	0
合計	41,596,015	40,741,118	854,897